

日本語研究の最前線 2

共催：神戸大学人文学研究科・国立国語研究所

日時：2022年3月10日（木）13:00-18:00

場所：神戸大学瀧川記念学術交流会館大会議室

アクセス：<http://www.kobe-u.ac.jp/guid/access/rokko/rokkodai-dai2.html>

参加費無料・事前申し込み制：<http://u0u0.net/bcw5>（申し込み期限：3月9日（水））

（オンライン開催に変更の場合あり。その場合、申し込みに登録されたアドレス宛に連絡します）

問い合わせ：田中真一（tanaka-s@lit.kobe-u.ac.jp）

プログラム

◆特別講演 13:05-13:55

Junko Ito, Armin Mester (University of California, Santa Cruz)

“An OT typological perspective on Japanese lexical and postlexical accent”

◆研究発表 14:05-15:45

澤田治（神戸大学）

“On the properties of expressivity and counter-expectation in the Japanese negative polarity item *kakera* ‘piece’”

田中真一（神戸大学）・平沼優奈（神大院生）・永富央章（三重大学・神大院生）

「日英語声援のテキストセッティングと韻律構造」

岸本秀樹（神戸大学）「日本語複合動詞のアスペクト特性について」

◆講演（最終講義） 16:00-17:50

窪菌晴夫（国立国語研究所）「日本語におけるプロミネンスの衝突について」

野田尚史（日本大学・国立国語研究所名誉教授）

「日本語とスペイン語の対照研究 ―語順・主語・主題を中心に―」